

# 奈良民商ニュース

発行 奈良民主商工会  
奈良市大森西町13-16  
電話0742-33-7266  
FAX 0742-34-5826  
HP naramsyo.jp

## 奈良市母親大会で笑いヨガ

### 「体の中から温もったね」

笑いヨガで笑ってわらって「楽しもう」をテーマに、11月16日、第48回奈良市母親大会が開催され、100人が参加しました。奈良民商から川崎佳世婦人部長、美容、済美南支部をはじめ婦人部員8人が参加しました。



「ハハハ、ホホホ」と笑いながら体操しました。

今回の目玉は「笑いヨガ」。笑い」と「ヨガの呼吸法」を合わせた健康法で、理由なく笑う」というユニークなものです。講師を務めた竹村聖さんは「肺がなくなったときに笑いヨガと出会い、抗がん剤治療を断り、笑顔と感謝で生きていこう」と決意しました。人間の脳はあほやから、口角をあげるだけでもナチュラルキラー細胞が増えて免疫力がアップするんです」と話しました。

参加者たちは、竹村さんの指導で、「ハハハ、ホホホ」声を出しながら、体に酸素をたくさん取り入れて体を動かしました。

三浦弘子さん「電話工事（南支部）は、体の中から温もるし、楽しい体操やったね」と話していました。

## 「商工新聞読んでくれる人いてるよ」

### 富雄支部が読者目標5人を達成

#### イオン閉店問題

#### 「住みよい街づくりを」話し合う



仲間増やしとイオン閉店後の「住みよい街づくり」の先頭に立つ南増義支部長

11月11日、富雄支部は役員会を開催し、南増義支部長、家具販売、森勝裕さん、和菓子、佐藤美奈さん、美術品販売、今中かよ子さん、自動車整備、高橋利夫さん、理容から5人が参加しました。

はじめに、南支部長が「秋の運動」の仲間増やしで成果を上げよう」と提案。さっそく今中さんが「私、商工新聞を購読してくれる人が4人いてるよ」と応え、取引先など4人の名前をあげました。南支部長も、「人いてるわ」と知り合いに購読を呼びかけて読者を増やし、支部の読者拡大目標5人を一気

に達成しました。

この間、富雄地域の大問題は、富雄駅前のショッピングセンター「オオン富雄店」が10月末に閉店し、跡地にマンションの建設が決まったこと。オオン富雄店」は1973年、ユニード富雄店」として開店以来、1981年、ダイエー富雄店」への転換を経て、2016年からオオン富雄店」として営業してきました。46年もの長い歴史に幕を閉じたのです。

周辺に何の説明もない身勝手な閉店に、市民からは「どこで買物すればいいの」などの声が、商店や会員からは「大の流れが変わり、商売がやっけていけるか不安」などの声があがっていました。

南支部長らは「自分たちが動かなければ」と、商店街の仲間とともにオオンにはたらきかけ、説明会を開かせるなど奮闘。

参加者たちは、「これからも工事を監視するなど、悪影響が出ると判断したら、すぐに交渉し、みんなが住みよい町づくりをしよう」と話し合いました。

#### 記帳会

【日時】  
12月18日(水)  
13:30  
【持ち物】  
領収書・帳簿  
筆記用具・電卓

#### 絵手紙教室

【日時】  
12月17日(火)  
10:00

#### 11月作品



# 「夫婦げんかしても折れるのはいつも僕」



## 三輪昭三さん・良美さん夫婦を訪問

11月22日は「いい夫婦の日」。川崎佳世婦人部長＝美容＝（済美南支部）は、日頃、一緒に支部や婦人部で活動する三輪昭三会長＝大工＝（済美南支部）、良美さん夫婦を訪ねました。

結婚40年。今でも名前呼び合う三輪昭三さん、良美さん夫婦です。

南京終町の三輪さん宅では、妻の良美（69歳）さんが笑顔で迎えてくれました。

昭三さん（70歳）と良美さん（69歳）は1979年、お見合いで結婚。良美さんは「昭三さんが私に一目惚れしたの」40年経った今でも、昭三さん、良美さん、と呼び合っているのよ」と話します。

長年のパン屋さん勤務で痛めた腰痛で悩んでいた良美さんは、民商健診をきっかけに、「封入体筋炎」筋力が低下する難病と診断され、現在治療中。筋力が低下しないようにと、プールにも通っています。家事全般をこなす良美さん。かがむのが辛い私を気遣って、昭三さんがお風呂掃除をしてくれるようになったの」と話します。

昭三さんは「この人がいなかったら、家のことが全くわからんから、どうしようもなくなる」夫婦げんかしても最後はいつも僕が折れますよ」と少し照れながら話しました。

川崎部長は「昭三さんはテニス。良美さんはカラオケ。お互いの趣味も認め合い、支え合う、三輪さん夫婦は本当に『いい夫婦』です。お二人の話を聞いて、うれしくて、ほほえましくて、気持ちがあっただかくなりました」と話していました。

## 倉敷民商事件の勝利を！



会場からあふれるほどの人々、315人が全国から結集しました。

11月13日、彌屋さんは無罪！秋の全国決起集会」が岡山市内で開かれ、全国から315人が参加、奈良民商からは霜鳥純一事務局長が参加しました。

弁護士は、2018年1月に広島高裁で「二審差し戻し」となり、長期間、まともな主張・立証計画」を提出できなかった検察が10月、ようやく明らかにした立証方針の不当性を解明。全国の民商や支援団体からの報告の後、勝利をめざす全国連絡会が、検察に公訴取り下げを求める団体署名、裁判所に無罪を求める署名の強化、事件を知らせる全国的な大量宣伝にとりくむことなど行動を提起。

最後に、彌屋町子さんが仲間がいたからがんばれた。私は最後まであきらめません」と決意表明し、会場は大きな拍手で包まれました。

## 11月12月の予定

日時	催事内容	場所
11月27日（水）13：00	国保減免申請行動	奈良市役所
11月28日（木）19：00	常任理事会	民商2階
12月1日（日）10：00	奈婦協定期総会	竜吟荘（桜井市）
12月2日（月）19：00	理事会	民商5階
12月17日（火）10：00	絵手紙	民商3階
12月17日（火）13：30	婦人部世話人会	民商5階
12月18日（水）13：30	記帳会	民商5階
12月19日（木）18：30	共済定期総会・健診結果説明会	民商5階

